

# 学校給食アンケート調査 結果報告書

## 【 目 次 】

	(頁)
はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・	1
小学校アンケート結果・・・・・・・・	2
小学校保護者アンケート結果・・・・	6
小学校教職員アンケート結果・・・・	7
中学校アンケート結果・・・・・・・・	9
中学校保護者アンケート結果・・・・	13
中学校教職員アンケート結果・・・・	14
アンケート調査比較表【別表】・・	16
(前回と今回実施分の比較)	

平成 2 9 年 1 2 月

鹿屋市立南部学校給食センター

## はじめに

南部学校給食センターは、市内 24 校（17 小学校・7 中学校）の単独調理場を統合するとともに調理・配送業務を民間事業者へ委託して、平成 22 年 9 月に供用開始しました。

その後、平成 23 年 6 月策定の「鹿屋市学校再編実施計画書」に基づき、平成 25 年度には、鶴羽小学校、古江小学校、菅原小学校、花岡中学校が小中一貫校の花岡学園として統合され、平成 27 年度には、浜田小学校、高須中学校を閉鎖し、校区統合の再編により、市内 20 校（14 小学校・6 中学校）を受配校として推移してまいりました。

南部学校給食センターを運営するにあたっては、供用開始当初から、4 つの目標である「食育の推進」、「食の安全・安心」、「地産地消の推進」、「透明・公正・効率的・効果的な運営」を掲げ、児童・生徒・保護者、学校関係者から信頼される学校給食となれるよう努めてまいりました。

前回のアンケート調査は、供用開始して約 1 年半後の平成 24 年 3 月に実施しておりますが、早や 5 年が経過し、センター化が定着した現在の学校給食に対する意識にどのような変化があるかなどを再確認したいと考え、アンケートを実施したところです。

今回のアンケート調査は、児童・生徒においては学校給食に対する食味・好き嫌い等、保護者においては家庭での食育の考え方等、教職員においては学校での食育の考え方等、多くの意見を幅広く集約する点は前回同様となっておりますが、設問項目の内容を再考し、前回より回答の選択肢を増やすなど、情報分析に若干の工夫をしております。今回の結果をもとに、改めて今後の調理業務の改善等を実施していくこととし、併せて食育のさらなる推進やセンターの効果的な運営に反映できるよう努めてまいりたいと考えております。

### アンケートの目的

#### ◎児童・生徒へのアンケート

- 1 給食に対する味覚・感じ方を把握し、調理方法や味付けに反映させるため。
- 2 栄養基準と給食量との相関関係を把握し、献立に反映させるため。
- 3 残食の原因等を把握し、栄養基準の摂取に資するため。
- 4 食材に対する好き・嫌いを把握し、調理方法及び食育に反映させるため。
- 5 献立に対する好き・嫌いを把握し、献立及び食育に反映させるため。
- 6 朝食の喫食状況を把握し、学校での食育指導等に反映させるため。

#### ◎保護者へのアンケート

- 1 学校給食への関心度を把握し、給食だより等、食育の充実を図るため。
- 2 家庭での食育ニーズ等を把握し、食に関する情報の充実を図るとともに、学校での食育指導等に反映させるため。

#### ◎教職員へのアンケート

- 1 味付けや量に対して幅広く意見を聴取し、今後の献立作成等に反映させるため。
- 2 センターと学校が連携して食育の充実に資するため。
  - ・給食だよりや献立表等による、情報発信や広報啓発のさらなる充実
  - ・学校全体におけるセンターと連携した食育指導の実施

### 調査対象者及び回答率

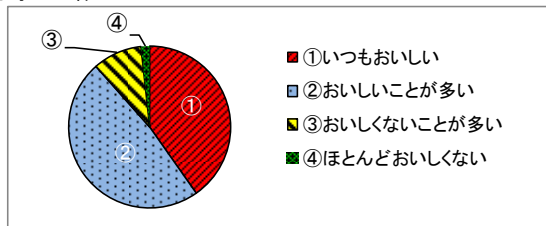
	配付数	回答数	回答率
○小学校・・・小学校 1 年生から 6 年生の全児童及び保護者	3,511	2,928	83.4
○中学校・・・中学校 1 年生と 2 年生の全生徒及び保護者	1,035	797	77.0
○教職員・・・小学校・中学校の全教職員	426	290	68.0

### 調査期間

平成 29 年 2 月 1 日～平成 29 年 2 月 24 日

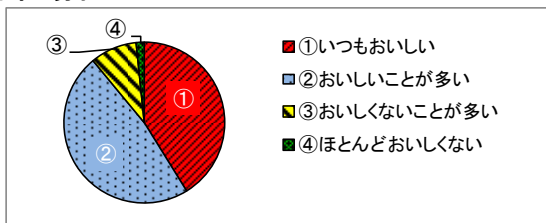
## 1 給食はおいしいですか。

小学生全体

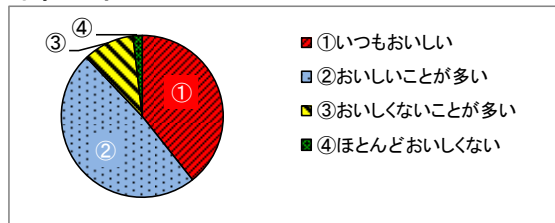


項目	小学校		合計	
	男子	女子	回答	割合(%)
①いつもおいしい	587	584	1,171	40.2%
②おいしいことが多い	682	721	1,403	48.2%
③おいしくないことが多い	134	152	286	9.8%
④ほとんどおいしくない	23	27	50	1.8%
合 計			2,910	100.0%

小学生男子



小学生女子



### 考 察

○「いつもおいしい」「おいしいことが多い」との回答が88.4%であり、前回アンケート(H23年度 88.0%)より、0.4%の微増という結果であり、傾向としては概ね良好である。

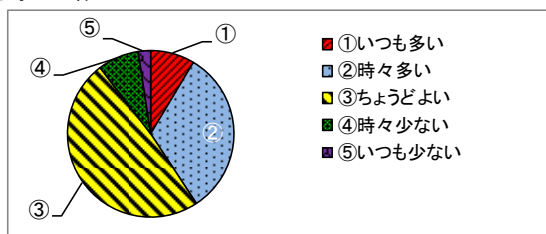
○苦手な食材として、H23年度のアンケートでは、代表的な夏野菜のにがうり(1位)、ピーマン(2位)、トマト(3位)であったが、今回は、きのこ(1位)、豆類(2位)、ピーマン(3位)の順となり、以下、野菜(4位)、にがうり(5位)、トマト(6位)という結果であった。料理(献立)では、前回同様に野菜を使った料理・サラダなどが多い傾向に変わりはないが、きのこを使った料理が増加し、上位に挙がってきている。

○苦手な食材上位に挙がったきのこ、豆類、野菜類であるが、栄養やビタミンが豊富で給食では欠かせないことから、使用する際は献立や味つけの工夫・改善を図り、併せて、学校との連携で栄養に関する食育指導を充実しながら「おいしい」と言われる給食を提供できるよう努力したいと考える。

○味の濃淡・パンとごはんの頻度に関して、賛否両論あるが、現在の薄味・頻度を基本としたい。

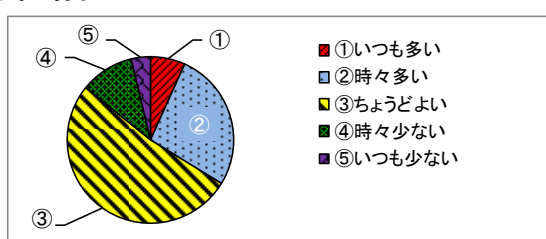
## 2 給食の量はどうか。

小学生全体

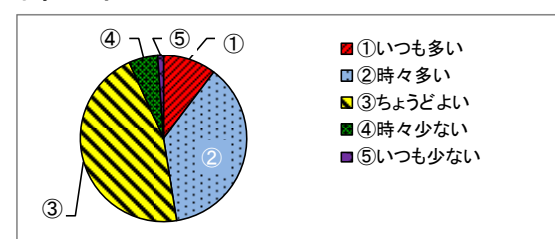


項目	小学校		合計	
	男子	女子	回答	割合(%)
①いつも多い	96	153	249	8.6%
②時々多い	385	550	935	32.1%
③ちょうどよい	742	678	1,420	48.9%
④時々少ない	149	83	232	8.0%
⑤いつも少ない	53	17	70	2.4%
合 計			2,906	100.0%

小学生男子



小学生女子



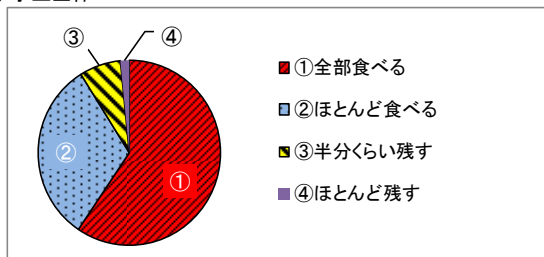
### 考 察

○「いつも多い・時々多い」と感じているのは40.7%であり、前回アンケート(H23年度 45.9%)より、5.2%減、「いつも少ない・時々少ない」が10.4%であり、前回アンケート(H23年度 13.8%)より、3.4%減となっており、ちょうどよいについては、今回が48.9%、前回が40.3%であることから、量的には概ね適度な状況に達しているものとする。また、前回同様に男子より女子の方が「いつも多い・時々多い」と感じている児童が半数に近い傾向は変わらない。

○給食の量は、学校給食摂取基準に基づいており、全国的に平均された量となっているが、同基準では個々の体格や状態によって弾力的な運用も可能とされていることから、各学校・クラス等での配膳時に個々に応じた注ぎ分けをするなどの工夫も必要と考える。

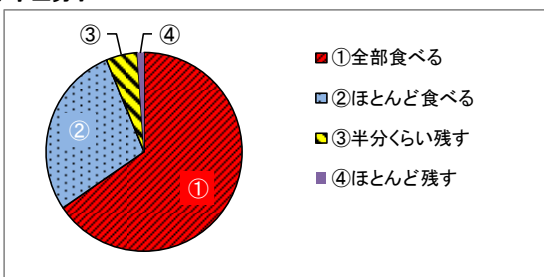
### 3 給食はどのくらい食べていますか。

小学生全体

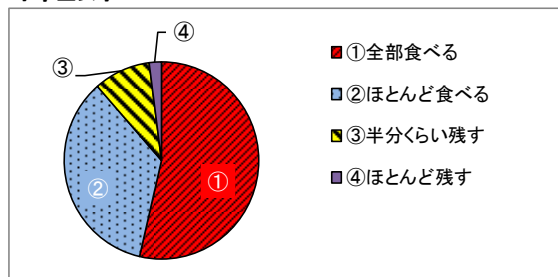


項目	小学校		合計	
	男子	女子	回答	割合(%)
①全部食べる	933	796	1,729	59.4%
②ほとんど食べる	403	518	921	31.7%
③半分くらい残す	73	140	213	7.3%
④ほとんど残す	16	30	46	1.6%
合 計			2,909	100.0%

小学生男子

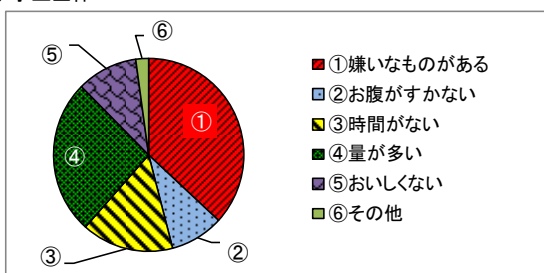


小学生女子



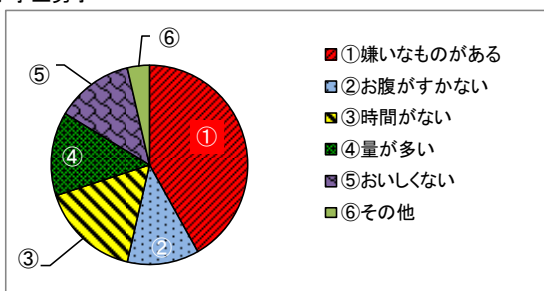
### ③④を選んだ方: 給食を残すときの理由は何ですか。

小学生全体

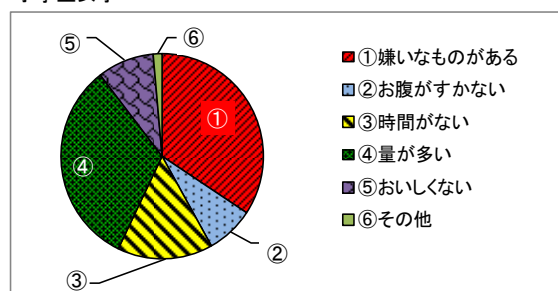


項目	小学校		合計	
	男子	女子	回答	割合(%)
①嫌いなものがある	46	72	118	36.9%
②お腹がすかない	13	16	29	9.1%
③時間がない	18	32	50	15.6%
④量が多い	15	68	83	25.9%
⑤おいしくない	14	19	33	10.3%
⑥その他	4	3	7	2.2%
合 計			320	100.0%

小学生男子



小学生女子



### 考 察

○この設問の項目は、前回3段階であったものを4段階に増やし、よりわかりやすく変更している。今回、「ほとんど残す」が1.6%、「半分くらい残す」が7.3%であり、合計すると8.9%となる。前回アンケート(H23年度)では、「残すことが多い」にあたり11.1%であることから、2.2%の減少となり、残食が減る傾向にあるものと解釈している。

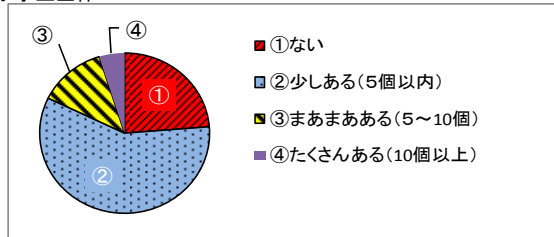
○残す理由では、「嫌いなものがある」が、圧倒的に多く36.9%であるが、前回アンケート(H23年度)39.7%であり、2.8%の減少となってきた点は好ましい傾向に向かいつつあるのではと考える。

○栄養に関する食育を充実し、「嫌いなもの」でも身体の成長に必要なものは頑張って食べる姿勢と習慣づけが望まれる。また、味つけやメニューの工夫も必要である。

○残す理由で、「お腹がすかない」との回答が9.1%、前回アンケート(H23年度)が9.2%のほぼ横ばいであり、今後とも生活のリズムを整え、1日3食をきちんと食べる習慣づけが必要と考えられる。

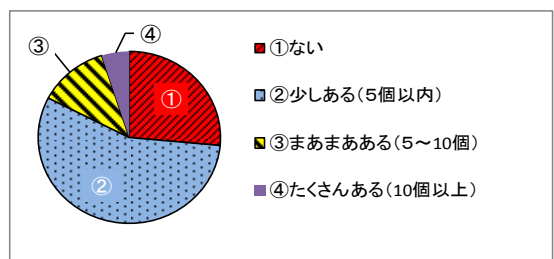
#### 4 給食の中で、嫌い・苦手な食べ物(材料)がありますか。

小学生全体

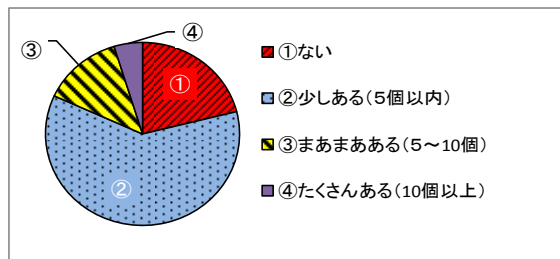


項目	小学校		合計	
	男子	女子	回答	割合(%)
①ない	376	312	688	23.7%
②少しある(5個以内)	796	899	1,695	58.5%
③まあまあある(5～10個)	177	199	376	13.0%
④たくさんある(10個以上)	70	70	140	4.8%
合 計			2,899	100.0%

小学生男子



小学生女子



#### 考 察

○この設問の項目についても、より分かりやすくするため、3段階から4段階へ変更している。今回、「ない」と答えた児童は23.7%であり、前回は32.1%のため8.4%減少している。前回アンケート(H23年度)に対し、1段階「まあまあある」が増やしてあるので、比較し難いが、「少しある」「たくさんある」と合計すると、やはり50%を超えることから、半数の児童が苦手な食べ物がある点に変わりはないと考える。

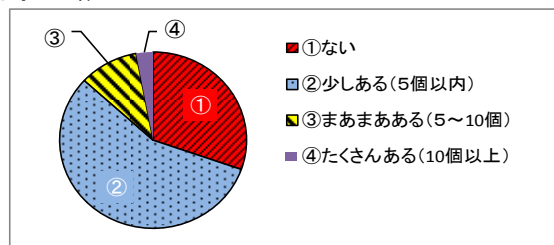
○男女別にみると女子の方が男子より苦手な食べ物がある。

○具体的には、前回アンケート(H23年度)の上位(1～10位)には、野菜類、きのこ、豆で占められていたが、今回は魚類が9位に入ってきている。

○それぞれの食材の栄養等について給食便り、配膳図の一口メモ、献立表などを通じて知らせるとともに、食べやすい味付けや調理法なども工夫していきたい。

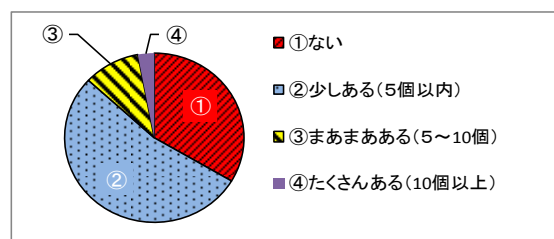
#### 5 給食の中で、嫌い・苦手な料理(献立)がありますか。

小学生全体

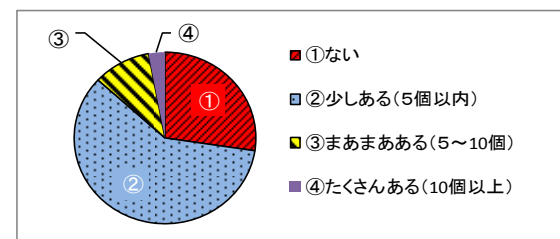


項目	小学校		合計	
	男子	女子	回答	割合(%)
①ない	475	403	878	30.4%
②少しある(5個以内)	756	875	1,631	56.5%
③まあまあある(5～10個)	144	151	295	10.2%
④たくさんある(10個以上)	42	43	85	2.9%
合 計			2,889	100.0%

小学生男子



小学生女子



#### 考 察

○この設問の項目についても、より分かりやすくするため、3段階から4段階へ変更している。今回、「ない」と答えた児童は30.4%、「少しある・まあまあある・たくさんある」と答えた児童は69.6%であり、前回アンケート(H23年度)の51.1%と同様の傾向を示している。

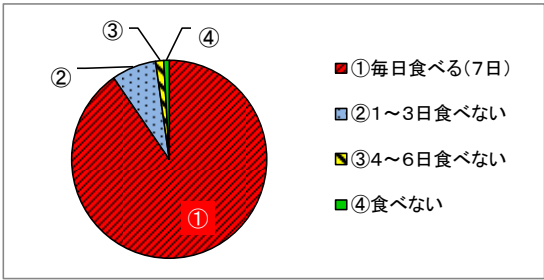
○男女別にみると男子より女子の方が苦手な料理があると答えている割合が高い。

○具体的には、「サラダ」(1位)、「レバー料理」(2位)、「きのこ料理」(3位)、「野菜料理」(4位)、「豆料理」(同4位)は前回と同じ上位にあるが、「カレー」(6位)や「シチュー」(8位)など意外なメニューも上位に挙がってきている。

○給食では、野菜・豆など家庭で不足しがちな食材を特に摂取できるように心がけて提供しており、献立を計画する上で、味や調理法などを工夫することで、食べ慣れてもらう必要があると考える。また、給食便りや献立表、食に関する指導などでも機会をみてそれぞれの栄養について知らせていきたい。

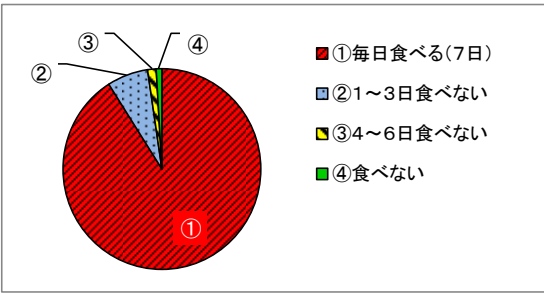
6 朝食をたべていますか。(1週間〔7日間〕のうち)

小学生全体

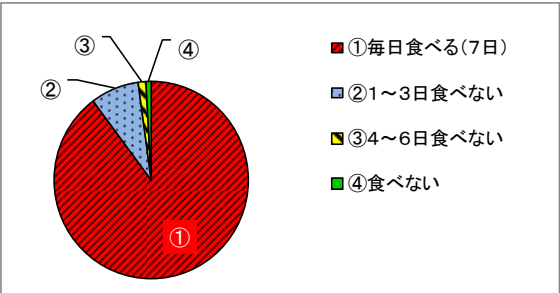


項目	小学校		合計	
	男子	女子	回答	割合(%)
①毎日食べる(7日)	1,293	1,329	2,622	90.4%
②1～3日食べない	95	119	214	7.4%
③4～6日食べない	20	19	39	1.3%
④食べない	13	13	26	0.9%
合 計			2,901	100.0%

小学生男子



小学生女子



考 察

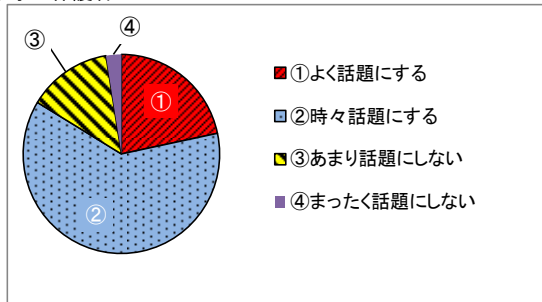
○朝食を「毎日食べる」児童は90.4%、前回アンケート(H23年度)が86.5%であり、3.9%増加した点は好ましい傾向といえる。「食べない」と答えた児童は0.9%、前回アンケート(H23年度)が0.7%であり、ほぼ横ばい傾向だった。

○朝食は1日のスタートであり、体と頭が活動するためのエネルギー源となるものである。必ず食べるよう朝食の大切さをこれからも機会あるごとに知らせ、家庭の協力も呼び掛ける必要がある。

## 保護者

### 1 お子さんと給食のことを話題にしますか。

#### 小学生保護者



項目	合計	
	回答	割合(%)
①よく話題にする	627	21.7%
②時々話題にする	1,794	62.0%
③あまり話題にしない	399	13.8%
④まったく話題にしない	73	2.5%
合 計	2,893	100%

#### 考 察

○この設問の項目についても、より分かりやすくするため、3段階から4段階へ変更している。今回、「よく話題にする」が21.7%、「時々話題にする」が62%、と全体の83.7%が給食のことを話題にしている結果となった。ただし、前回アンケート92.5%(H23年度)と比較すると、8.8%の減少となっている。

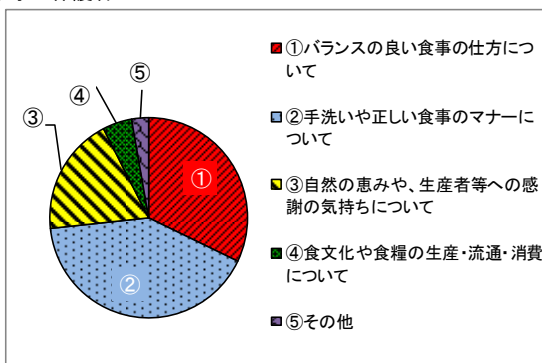
○肯定的な意見では、「おいしい」という意見がとて多かった。(119件/419件:28.4%)、また、「栄養バランスが良い・栄養や旬の野菜が工夫してある・苦手な食べ物も味付けが工夫されている」という意見等があった。

○否定的な意見では、「パンが硬い・バサバサ」、「パンとうどん(炭水化物)などの組合せが疑問」の意見等(32件/419件:7.6%)。なお、味付けは概ね高評価であり、否定的な意見はほぼ見られない。

○保護者の意見を受けて、食は体を作る基と考え、成長期の子どもたちに安全・安心で栄養バランスのよいおいしい給食を提供していかなければならないと考える。

### 2 食育において家庭では、どのようなことが話題になっていますか。

#### 小学生保護者



項目	合計	
	回答	割合(%)
①バランスの良い食事の仕方について	1,461	32.0%
②手洗いや正しい食事のマナーについて	1,872	41.2%
③自然の恵みや、生産者等への感謝の気持ちについて	871	19.2%
④食文化や食糧の生産・流通・消費について	217	4.8%
⑤その他	126	2.8%
合 計	4,547	100%

#### 考 察

○「手洗いや正しい食事のマナーについて」が41.2%(前回40.6%)と最も多く、2番目に、「バランスの良い食事の仕方について」が32.0%(前回31.9%とほぼ同じ)、3番目に、「自然の恵みや生産者等への感謝の気持ちについて」が19.2%(前回20.2%)という結果であり、概ね同様な傾向が見受けられた。

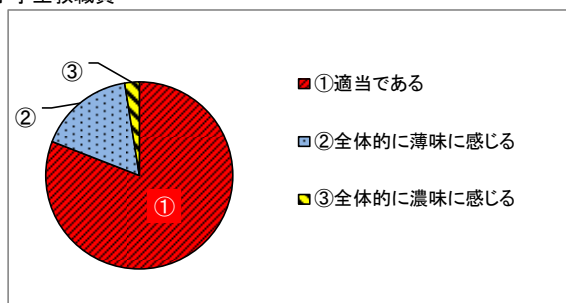
○試食会の開催や、家庭教育学級、学校保健委員会などを通して、栄養教諭と各学校の教諭、保護者の方と食に関する意見交換をできるだけ多く行い、更に連携を図っていく必要がある。



教職員

1 給食の味付けについて、児童はどのように感じていると思いますか。

小学生教職員



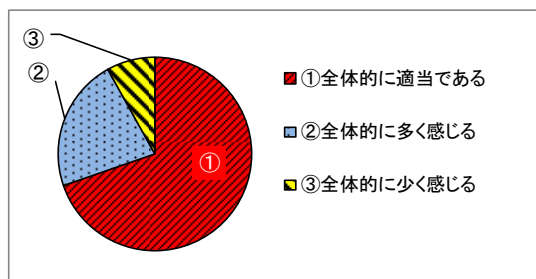
項目	合計	
	回答	割合(%)
① 適当である	161	80.9%
② 全体的に薄味を感じる	33	16.6%
③ 全体的に濃味を感じる	5	2.5%
合 計	199	100.0%

考 察

○「適当である」と答えた職員が80.9%(前回79.3%)であり、また、「薄味」16.6%(前回10.1%)、「濃味」2.5%(前回10.6%)という結果となり、前回と比較すると、「薄味」は6.5%増、「濃味」は8.1%減という結果となった。  
 ○塩分摂取量は、学校給食摂取基準で2.5g未満とされている。基準を満たすために、ダシの味をいかす、香辛料等を上手に活用するなど、今後も引き続き工夫や改善を重ねながら、献立全体の味のバランスを考慮していきたいと考えている。

2 給食の量について、児童はどのように感じていると思いますか。

小学生教職員



項目	合計	
	回答	割合(%)
① 全体的に適当である	138	69.7%
② 全体的に多く感じる	44	22.2%
③ 全体的に少く感じる	16	8.1%
合 計	198	100.0%

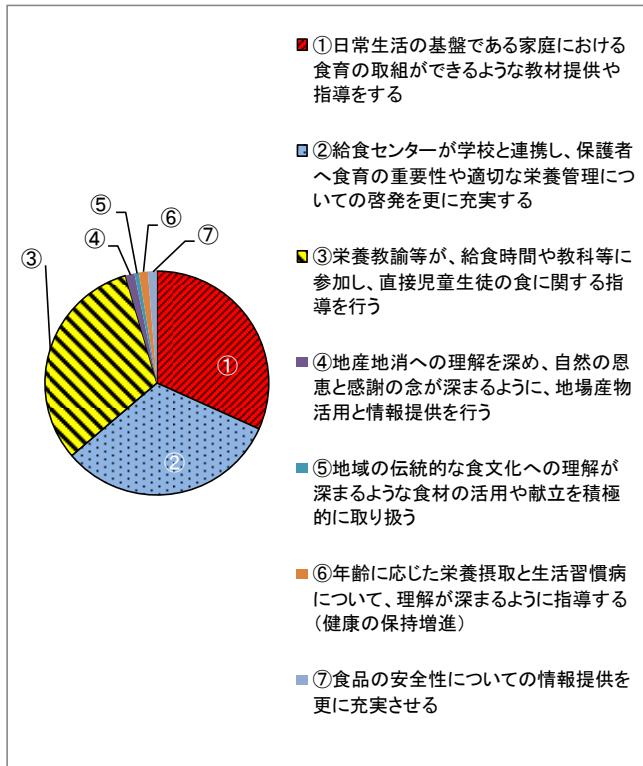
考 察

○前回アンケート(H23年度)では、この設問ではなく、配送時間と回収時間の適切さであったが、9割以上が概ね良好とのことだったので、設問の変更をしたところである。  
 ○今回の「量」については、「全体的に適当」が約7割であり、児童のアンケートで「ちょうどよい」がほぼ5割でもあることから概ね適切と判断されていると考える。  
 ○給食の量は、学校給食摂取基準を満たす栄養価を確保するために算出されている量であり、特に主食量は基準となる量が設定されている。この値は、体格や年齢、活動量等の平均値により設定されていることから、今後も学級での配膳時に、体格差や運動量、男女差等を配慮した個々に応じた配食の工夫などをさらに行う必要がある。



3 給食を活用した児童への食育について、どの項目を特に進めていったらよいと思いますか。

【複数回答可】



項目	合計	
	回答	割合(%)
①日常生活の基盤である家庭における食育の取組ができるような教材提供や指導をする	98	31.7%
②給食センターが学校と連携し、保護者へ食育の重要性や適切な栄養管理についての啓発を更に充実する	99	32.0%
③栄養教諭等が、給食時間や教科等に参加し、直接児童生徒の食に関する指導を行う	98	31.7%
④地産地消への理解を深め、自然の恩恵と感謝の念が深まるように、地場産物活用と情報提供を行う	4	1.3%
⑤地域の伝統的な食文化への理解が深まるような食材の活用や献立を積極的に取り扱う	2	0.7%
⑥年齢に応じた栄養摂取と生活習慣病について、理解が深まるように指導する(健康の保持増進)	4	1.3%
⑦食品の安全性についての情報提供を更に充実させる	4	1.3%
合 計	309	100%

考 察

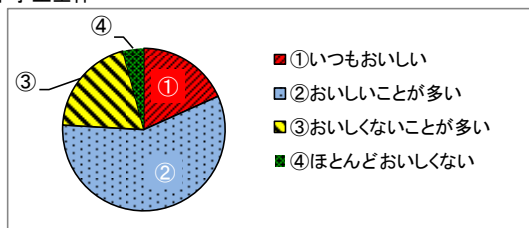
○この設問の項目についても、より分かりやすくするため、5段階から7段階へ変更し、また、食育の観点から家庭や学校との連携などの重要性など、新たな項目を設けている。

○前回アンケート(H23年度)では、「栄養教諭等が、給食時間や教科等に参加し、直接児童生徒に食に関する指導を行うことが効果的である」と答えた職員が一番多く33%の結果であったが、今回は、「学校と連携し、保護者へ食育の重要性などの啓発」が注目された結果となり、僅差ながら32%で最も多かった。前回、この設問がないため、比較し難いが、「食育」という概念が浸透しつつあるように思える。

○学校と連携を図って、全学校でできるだけ多くの児童に食に関する指導を行い、例えば好き嫌いをなくすために、栄養のバランスについての授業や、給食時間のマナー、地産地消についての取組などをこれまで同様に積極的に進めていかなければならないと考える。

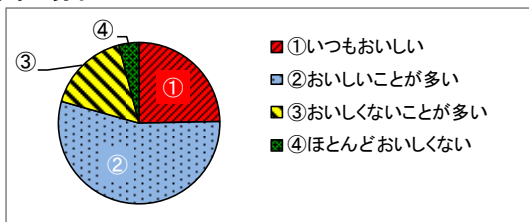
## 1 給食はおいしいですか。

中学生全体

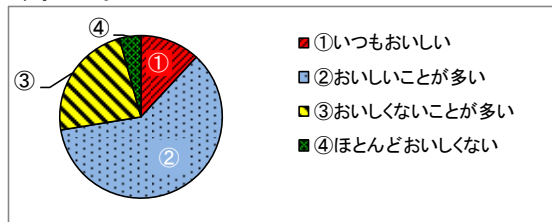


項目	中学校		合計	
	男子	女子	回答	割合(%)
①いつもおいしい	98	47	145	18.3%
②おいしいことが多い	217	239	456	57.6%
③おいしいことが多い	66	92	158	19.9%
④ほとんどおいしくない	16	17	33	4.2%
合 計			792	100.0%

中学生男子



中学生女子



### 考 察

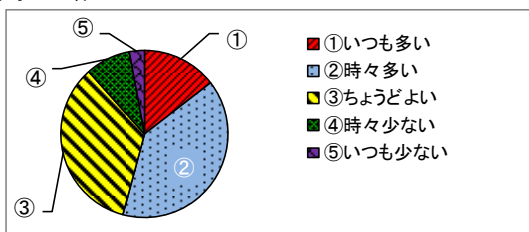
○「いつもおいしい」「おいしいことが多い」との回答が75.9%（前回82.9%）で小学生（88.4%）よりも12.5%低い結果となっている。

○苦手な食材として、きのこ（1位）、豆類（2位）、野菜全般（3位）、レバー（4位）、グリンピース（同4位）の結果であった。きのこ類が多くなった点は、小学生とあまり変わりはないが、小学生で3位に挙がっていた「ピーマン」は上位にないなど、中学生になると好みに変化があり、順位に違いがあるようだ。これらの食材は、栄養やビタミン類を摂取するうえで欠かせないことから、給食に使用する際はさらに献立や味つけの工夫・改善を図り、併せて、学校との連携で栄養に関する食育指導を充実しながら「おいしい」と言われる給食を提供できるよう努力したい。

○味の濃淡・パンとごはんの頻度に関して、賛否両論あるが、現在の薄味・頻度を基本としたい。

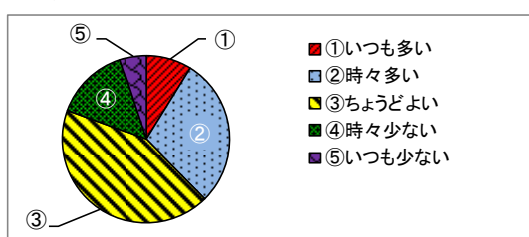
## 2 給食の量はどうか。

中学生全体

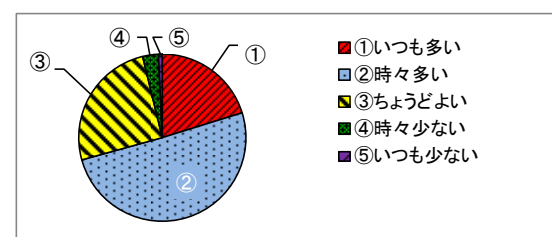


項目	中学校		合計	
	男子	女子	回答	割合(%)
①いつも多い	35	80	115	14.5%
②時々多い	114	200	314	39.7%
③ちょうどよい	170	101	271	34.2%
④時々少ない	57	12	69	8.7%
⑤いつも少ない	20	3	23	2.9%
合 計			792	100.0%

中学生男子



中学生女子



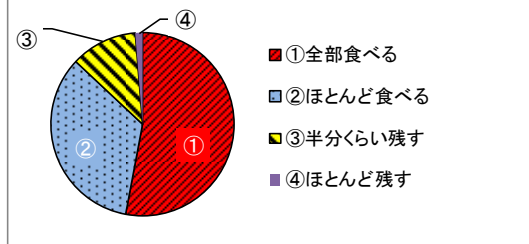
### 考 察

○「いつも多い・時々多い」と感じているのは54.2%（前回41.9%）、「いつも少ない・時々少ない」が11.6%（22.5%）となっており、多めに感じている傾向が見受けられる。女子は「いつも多い・時々多い」と感じている生徒が70.7%、男子は「ちょうどよい」との回答が42.9%であり感じ方にかなり違いがあるようだ。

○給食の量は、学校給食摂取基準に基づいており、全国的に平均された量となっているが、同基準では個々の体格や状態によって弾力的な運用も可能とされていることから、各学校・クラス等での配膳時に、個々に応じた注ぎ分けをするなどの工夫も必要と考える。

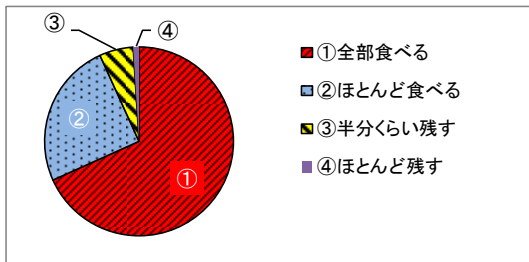
### 3 給食はどのくらい食べていますか。

中学生全体

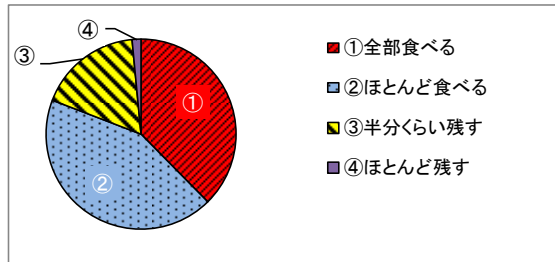


項目	中学校		合計	
	男子	女子	回答	割合(%)
①全部食べる	271	149	420	53.0%
②ほとんど食べる	99	171	270	34.0%
③半分くらい残す	23	70	93	11.7%
④ほとんど残す	4	6	10	1.3%
合 計			793	100.0%

中学生男子

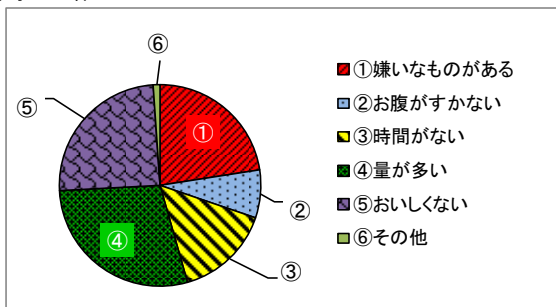


中学生女子



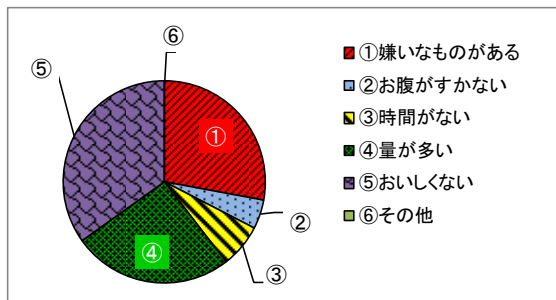
### ③④を選んだ方:給食を残すときの理由は何ですか。

中学生全体

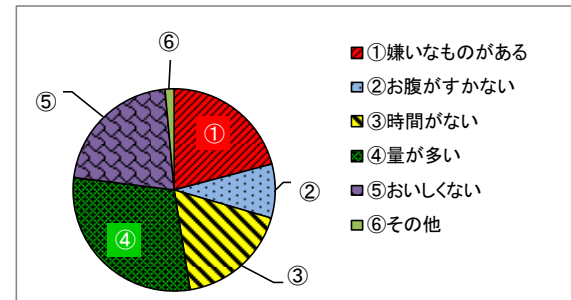


項目	中学校		合計	
	男子	女子	回答	割合(%)
①嫌いなものがある	12	29	41	22.5%
②お腹がすかない	2	12	14	7.7%
③時間がない	3	25	28	15.4%
④量が多い	11	41	52	28.6%
⑤おいしくない	15	30	45	24.7%
⑥その他	0	2	2	1.1%
合 計			182	100.0%

中学生男子



中学生女子



### 考 察

○この設問の項目は、前回3段階であったものを4段階に増やし、よりわかりやすく変更している。今回、「ほとんど残す」が1.3%、「半分くらい残す」が11.7%であり、合計すると13.0%となる。前回アンケート(H23年度)では、「残すことが多い」にあたり17.9%であることから、4.9%の減少となり、残食が減る傾向にあるものと解釈している。

○「ほとんど残す」と「半分くらい残す」の回答が、女子は男子の約2.8倍となっている。

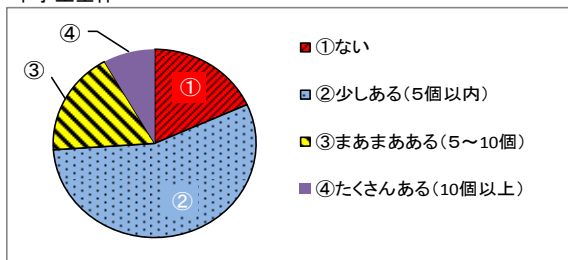
○残す理由では、「量が多い」が多く28.6%(前回3位)、次いで「おいしくない」で24.7%(前回4位)、前回1位の「時間がない」は今回は4位で15.4%の結果となっている。

○栄養に関する食育を充実し、「嫌いなもの」でも身体の成長に必要なものは頑張って食べる姿勢と習慣づけが望まれる。また、味つけやメニューの工夫も必要である。

○残す理由で、「お腹がすかない」との回答が7.7%(前回7.2%)のほぼ同率であり、生活のリズムを整え、1日3食をきちんと食べる習慣づけが必要と思われる。

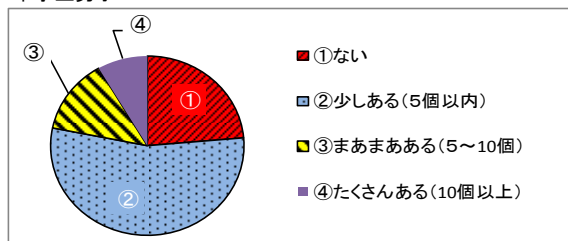
#### 4 給食の中で、嫌い・苦手な食べ物(材料)がありますか。

中学生全体

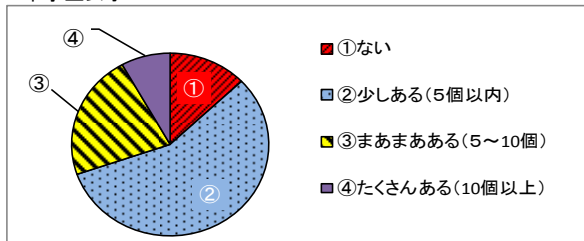


項目	中学校		合計	
	男子	女子	回答	割合(%)
①ない	93	51	144	18.2%
②少しある(5個以内)	215	225	440	55.7%
③まあまあある(5～10個)	53	88	141	17.9%
④たくさんある(10個以上)	33	32	65	8.2%
合 計			790	100.0%

中学生男子



中学生女子



#### 考 察

○この設問の項目についても、より分かりやすくするため、3段階から4段階へ変更している。今回、「ない」と答えた生徒は18.2%であり、前回39.0%のため20.8%減少している。前回アンケートに対し、1段階「まあまあある」が増やしてあることで、比較し難いが、「少しある」「たくさんある」と合計すると、やはり50%を超えており、半数の生徒が苦手な食べ物(材料)がある点に変わりはない。

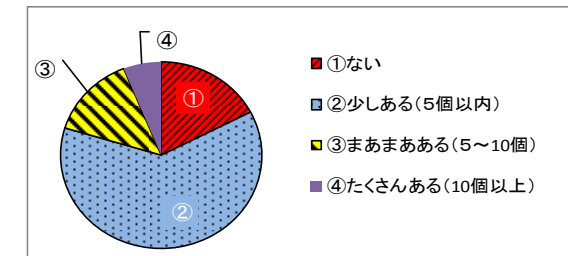
○男女別にみると女子の方が男子より苦手な食材がある生徒が多い。

○具体的には、前回アンケート(H23年度)の上位(1～10位)には、野菜類、豆で占められていたが、今回は、きのこ類(1位)、レバー(4位)、魚類が6位と上位になってきている。

○それぞれの食材の栄養等について、給食便り、配膳図の一口メモ、献立表などを通じて知らせるとともに、食べやすい味付けや調理法なども工夫していきたい。

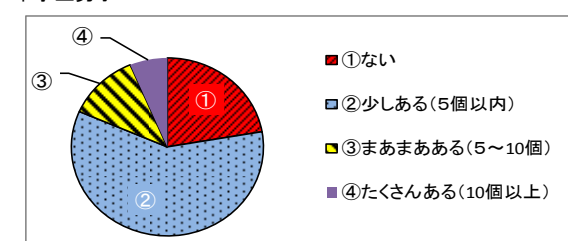
#### 5 給食の中で、嫌い・苦手な料理(献立)がありますか。

中学生全体

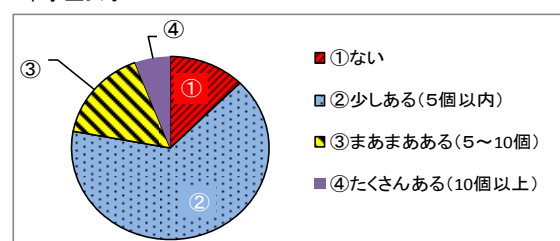


項目	中学校		合計	
	男子	女子	回答	割合(%)
①ない	88	49	137	17.4%
②少しある(5個以内)	234	258	492	62.4%
③まあまあある(5～10個)	48	64	112	14.2%
④たくさんある(10個以上)	25	23	48	6.1%
合 計			789	100.0%

中学生男子



中学生女子



#### 考 察

○この設問の項目についても、より分かりやすくするため、3段階から4段階へ変更している。今回、「ない」と答えた生徒は17.4%であり、前回51.5%のため34.1%減少している。前回アンケートに対し、1段階「まあまあある」が増やしてあることで、比較し難いが、「少しある」「たくさんある」と合計すると、やはり70%を超えており、半数以上の生徒が苦手な料理(献立)がある点に変わりはない。

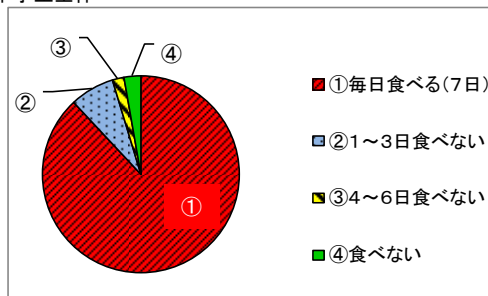
○男女別にみると、男子より女子の方が苦手な料理があると答えている割合が高い。

○具体的には、「豆料理」(1位)、「サラダ」(2位)、「野菜料理」(4位)、「魚料理」(同4位)は前回と同じ上位にあるが、「シチュー」(同4位)などのメニューも上位に挙がってきている。

○給食では、野菜・豆・海藻など家庭で不足しがちな食材を特に摂取できるように心がけて提供しており、献立を計画する上で、味や調理法などを工夫し食べなれてもらう必要があると考える。また、給食便りや献立表、食に関する指導などでも機会をみてそれぞれの栄養について知らせていきたい。

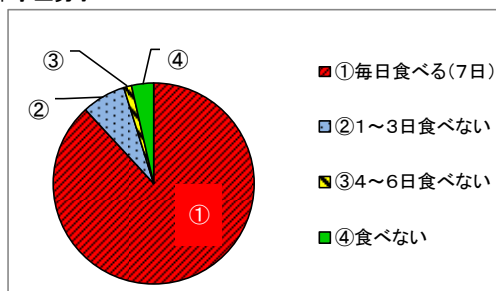
## 6 朝食をたべていますか。(1週間〔7日間〕のうち)

中学生全体

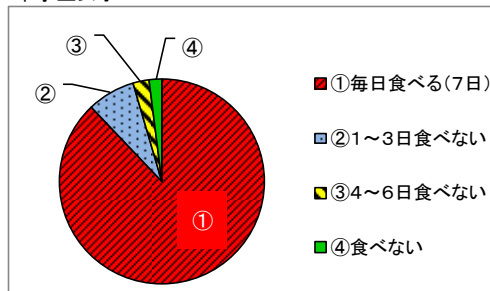


項目	中学校		合計	
	男子	女子	回答	割合(%)
①毎日食べる(7日)	349	349	698	88.0%
②1～3日食べない	28	30	58	7.3%
③4～6日食べない	5	10	15	1.9%
④食べない	14	8	22	2.8%
合 計			793	100.0%

中学生男子



中学生女子



### 考 察

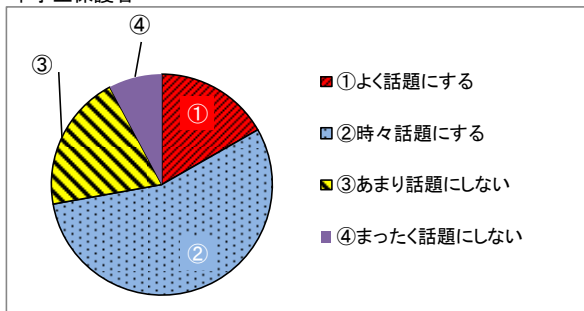
○朝食を「毎日食べる」生徒は88.0%、前回アンケート(H23年度)が85.4%であり、2.6%増加した点は好ましい傾向といえる。「食べない」と答えた児童は2.8%、前回アンケート(H23年度)が1.9%であり、若干増加した点が気掛かりである。

○朝食は1日のスタートであり、体と頭が活動するためのエネルギー源となるものである。朝食の大切さをこれからも機会あるごとに知らせ、必ず食べるよう家庭の協力も呼び掛ける必要がある。

## 保護者

### 1 お子さんと給食のことを話題にしますか。

中学生保護者



項目	合計	
	回答	割合(%)
①よく話題にする	133	16.8%
②時々話題にする	440	55.4%
③あまり話題にしない	159	20.0%
④まったく話題にしない	62	7.8%
合 計	794	100%

## 考 察

○この設問の項目についても、より分かりやすくするため、3段階から4段階へ変更している。今回、「よく話題にする」が16.8%、「時々話題にする」が55.4%、と全体の72.2%が給食のことを話題にしている結果となった。ただし、前回アンケートの84.0%(H23年度)と比較すると、11.8%の減少となっている。なお、小学生、中学生ともに話題率は、前回アンケートに比べ低下している。

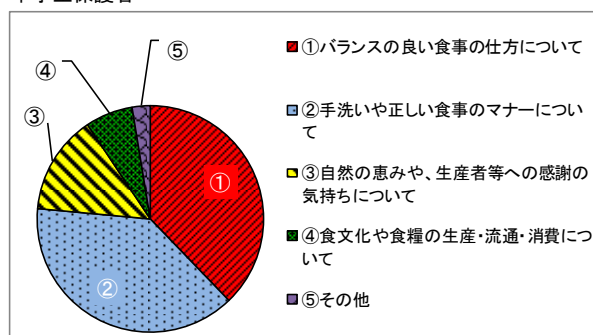
○肯定的な意見では、小学生同様に「おいしい」という意見がとても多かった。(28件/119件:23.5%)、また、小学生の保護者同様に、「栄養バランスが良い・栄養や旬の野菜が工夫してある・苦手な食べ物も味付けが工夫されている」という意見等があった。

○否定的な意見では、少数ながら「パンが硬い・パサパサ」、「パンとうどん(炭水化物)などの組合せが疑問」の意見等(4件/119件:3.3%)もあった。なお、味付けは小学生の保護者同様に概ね高評価であり、否定的な意見がほぼ見られない。

○保護者や担任等とも連携して、食に関する情報提供や指導を積極的に進めていく必要がある。

### 2 食育において家庭では、どのようなことが話題になっていますか。

中学生保護者



項目	合計	
	回答	割合(%)
①バランスの良い食事の仕方について	424	37.8%
②手洗いや正しい食事のマナーについて	434	38.7%
③自然の恵みや、生産者等への感謝の気持ちについて	159	14.1%
④食文化や食糧の生産・流通・消費について	76	6.8%
⑤その他	29	2.6%
合 計	1,122	100%

## 考 察

○「手洗いや正しい食事のマナーについて」が38.7%(前回2位:32.7%)と最も多く、2番目に、「バランスの良い食事の仕方について」が37.8%(前回1位:38.1%)、3番目に、「自然の恵みや生産者等への感謝の気持ちについて」が14.1%(前回3位:17.9%)という結果であり、小学生と同様に食事マナーへ関心が中学生になると高まっていくのではないかと考える。

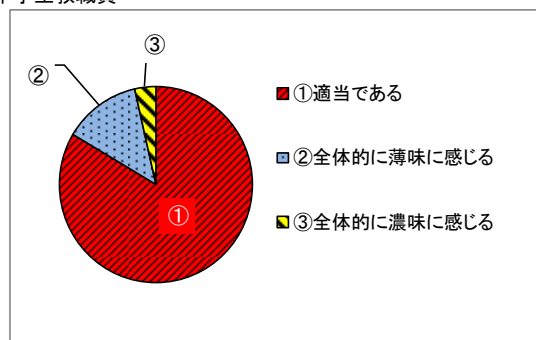
○試食会の開催や、家庭教育学級、学校保健委員会などを通して、栄養教諭と各学校の教諭、保護者の方と食に関する講話や、情報提供、意見交換をできるだけ行い、更に連携を図っていく必要がある。



教職員

1 給食の味付けについて、生徒はどのように感じていると思いますか。

中学生教職員



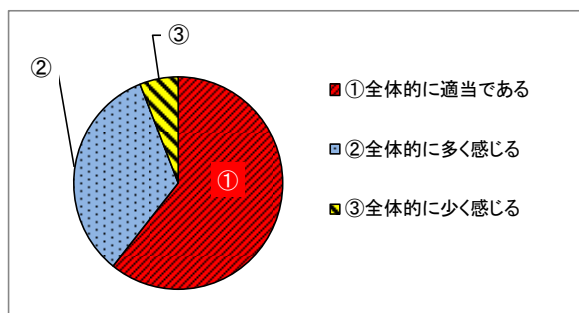
項目	合計	
	回答	割合(%)
①適当である	71	83.5%
②全体的に薄味を感じる	11	13.0%
③全体的に濃味を感じる	3	3.5%
合 計	85	100.0%

考 察

○「適当である」と答えた職員が83.5%(前回82.6%)であり、また、「薄味」が13.0%(前回14.9%)、「濃味」が3.5%(前回2.5%)という結果となり、前回と比較するとほぼ同様の結果となった。  
○塩分摂取量は、学校給食摂取基準で3g未満とされている。基準を満たすために、ダシの味をいかす、香辛料等を上手に活用するなど、今後も引き続き工夫や改善を重ねながら、献立全体の味のバランスを考慮していきたいと考えている。

2 給食の量について、生徒はどのように感じていると思いますか。

中学生教職員



項目	合計	
	回答	割合(%)
①全体的に適当である	51	60.7%
②全体的に多く感じる	28	33.3%
③全体的に少く感じる	5	6.0%
合 計	84	100.0%

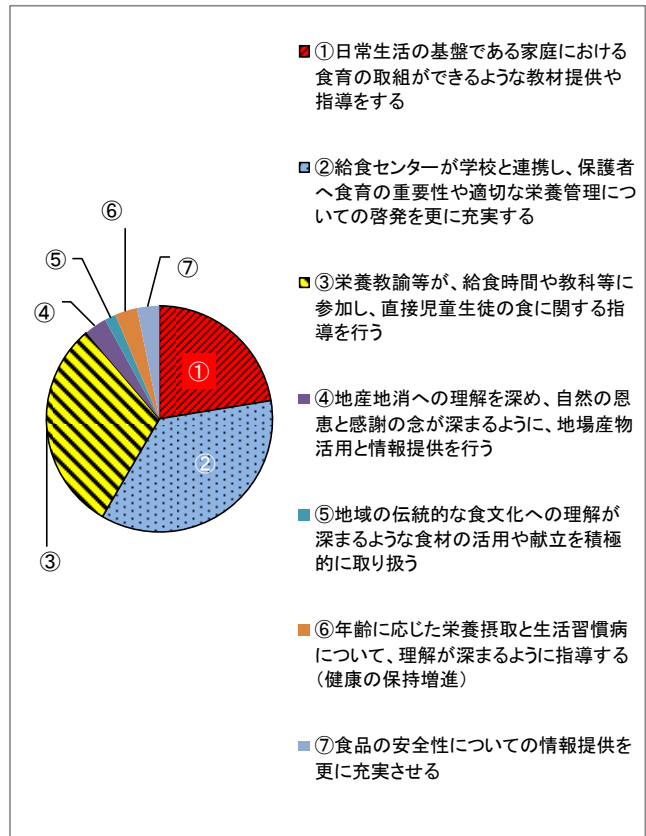
考 察

○前回アンケート(H23年度)では、この設問ではなく、配送時間と回収時間の適切さであったが、8割以上が概ね良好とのことだったので、設問の変更をしたところである。  
○今回の「量」については、「全体的に適当」が約6割、これに対して、小学校教職員は約7割であり、1割少ない。生徒アンケートでも「ちょうどよい」3割、小学校児童は約5割であり、2割少ない。また、2番目の「全体的に多く感じる」も3割を超えることから、中学校全体の印象では、やや多めに感じている傾向がうかがえる。  
○給食の量は、学校給食摂取基準を満たす栄養価を確保するために算出されている量であり、特に主食量の設定は決められている。この値は、体格や年齢、活動量等の平均値により設定されていることから、今後も学級での配膳時に、体格差や運動量、男女差等を配慮した個々に応じた配食の工夫などをさらに行う必要がある。



3 給食を活用した生徒への食育について、どの項目を特に進めていったらよいと思いますか。

【複数回答可】



項目	合計	
	回答	割合(%)
①日常生活の基盤である家庭における食育の取組ができるような教材提供や指導をする	28	22.4%
②給食センターが学校と連携し、保護者へ食育の重要性や適切な栄養管理についての啓発を更に充実する	45	36.0%
③栄養教諭等が、給食時間や教科等に参加し、直接児童生徒の食に関する指導を行う	38	30.4%
④地産地消への理解を深め、自然の恩恵と感謝の念が深まるように、地場産物活用と情報提供を行う	4	3.2%
⑤地域の伝統的な食文化への理解が深まるような食材の活用や献立を積極的に取り扱う	2	1.6%
⑥年齢に応じた栄養摂取と生活習慣病について、理解が深まるように指導する（健康の保持増進）	4	3.2%
⑦食品の安全性についての情報提供を更に充実させる	4	3.2%
合 計	125	100%

考 察

○この設問の項目についても、より分かりやすくするため、5段階から7段階へ変更し、また、食育の観点から家庭や学校との連携などの重要性など、新たな項目を設けている。

○前回アンケート（H23年度）では、「栄養教諭等が、給食時間や教科等に参加し、直接児童生徒に食に関する指導を行うことが効果的である」と答えた職員が一番多く32%の結果であったが、今回は、「学校と連携し、保護者へ食育の重要性などの啓発」が注目された結果となり、36.0%で最も多い結果となった。前回、この設問がないため、比較し難いが、「食育」という概念が浸透しつつあるように思える。

○学校と連携を図って、全学校でできるだけ多くの生徒に食に関する指導を行い、例えば好き嫌いをなくすために、栄養のバランスについての授業や、給食時間のマナー、地産地消についての取組などをこれまで同様に積極的に進めていかなければならないと考える。

# 学校給食アンケート調査比較表

## 【別表】

平成23年度（H24. 3月調査）					平成28年度（H29. 2月調査）					備 考	
【小 学 校】					【小 学 校】						
1 給食はおいしいですか。					1 給食はおいしいですか。						
項 目	小学校		合計		項 目	小学校		合計			
	男子	女子	回答	割合(%)		男子	女子	回答	割合(%)		
①いつもおいしい	574	562	1,136	41.0%	①いつもおいしい	587	584	1,171	40.2%		
②おいしいことが多い	596	705	1,301	47.0%	②おいしいことが多い	682	721	1,403	48.2%		
③おいしくないことが多い	111	158	269	9.7%	③おいしくないことが多い	134	152	286	9.8%		
④ほとんどおいしくない	31	34	65	2.3%	④ほとんどおいしくない	23	27	50	1.8%		
合 計			2,771	100.0%	合 計			2,910	100.0%		
2 給食の量はどうか。					2 給食の量はどうか。						
項 目	小学校		合計		項 目	小学校		合計			
	男子	女子	回答	割合(%)		男子	女子	回答	割合(%)		
①いつも多い	111	152	263	9.5%	①いつも多い	96	153	249	8.6%		
②時々多い	399	608	1,007	36.4%	②時々多い	385	550	935	32.1%		
③適量	568	546	1,114	40.3%	③ちょうどよい	742	678	1,420	48.9%		
④時々少ない	179	110	289	10.4%	④時々少ない	149	83	232	8.0%		
⑤いつも少ない	54	40	94	3.4%	⑤いつも少ない	53	17	70	2.4%		
合 計			2,767	100.0%	合 計			2,906	100.0%		
3 給食を残さずに食べていますか。					3 給食はどのくらい食べていますか。					○問いの表現で、「残す」から「どのくらい食べる」に変更した。 ○設問項目数の増(3段階→4段階) ・内容的には、概ね同様であるが、1段階増やして、微妙な数値分析ができるように配慮した。	
項 目	小学校		合計		項 目	小学校		合計			
	男子	女子	回答	割合(%)		男子	女子	回答	割合(%)		
①全部食べる	792	721	1,513	54.6%	①全部食べる	933	796	1,729	59.4%		
②ほとんど食べる	419	530	949	34.3%	②ほとんど食べる	403	518	921	31.7%		
③残すことが多い	100	208	308	11.1%	③半分くらい残す	73	140	213	7.3%		
合 計			2,770	100.0%	④ほとんど残す	16	30	46	1.6%		
					合 計			2,909	100.0%		
②③を選んだ方：給食を残すときの理由は何ですか。					③④を選んだ方：給食を残すときの理由は何ですか。						
【複数回答可】					【複数回答可】						
項 目	小学校		合計		項 目	小学校		合計			
	男子	女子	回答	割合(%)		男子	女子	回答	割合(%)		
①嫌いなものがある	256	328	584	39.7%	①嫌いなものがある	46	72	118	36.9%		
②お腹がすかない	60	76	136	9.2%	②お腹がすかない	13	16	29	9.1%		
③時間がない	107	172	279	18.9%	③時間がない	18	32	50	15.6%		
④量が多い	97	231	328	22.3%	④量が多い	15	68	83	25.9%		
⑤おいしくない	44	66	110	7.5%	⑤おいしくない	14	19	33	10.3%		
⑥その他	11	25	36	2.44%	⑥その他	4	3	7	2.2%		
合 計			1,473	100.0%	合 計			320	100.0%		
4 給食の中で、嫌い・苦手な食べ物(材料)がありますか。					4 給食の中で、嫌い・苦手な食べ物(材料)がありますか。					○設問項目数の増(3段階→4段階) ・内容的には、概ね同様であるが、1段階増やして、微妙な数値分析ができるように配慮した。	
項 目	小学校		合計		項 目	小学校		合計			
	男子	女子	回答	割合(%)		男子	女子	回答	割合(%)		
①ない	446	440	886	32.1%	①ない	376	312	688	23.7%		
②少しある	757	860	1,617	58.6%	②少しある(5個以内)	796	899	1,695	58.5%		
③たくさんある	104	153	257	9.3%	③まあまあある(5～10個)	177	199	376	13.0%		
合 計			2,760	100.0%	④たくさんある(10個以上)	70	70	140	4.8%		
					合 計			2,899	100.0%		
5 給食の中で、嫌い・苦手な料理(献立)がありますか。					5 給食の中で、嫌い・苦手な料理(献立)がありますか。					○設問項目数の増(3段階→4段階) ・内容的には、概ね同様であるが、1段階増やして、微妙な数値分析ができるように配慮した。	
項 目	小学校		合計		項 目	小学校		合計			
	男子	女子	回答	割合(%)		男子	女子	回答	割合(%)		
①ない	671	673	1,344	48.9%	①ない	475	403	878	30.4%		
②少しある	563	700	1,263	46.0%	②少しある(5個以内)	756	875	1,631	56.5%		
③たくさんある	68	72	140	5.1%	③まあまあある(5～10個)	144	151	295	10.2%		
合 計			2,747	100.0%	④たくさんある(10個以上)	42	43	85	2.9%		
					合 計			2,889	100.0%		
6 朝食をたべていますか。					6 朝食をたべていますか。(1週間〔7日間〕のうち)					○設問の精度を考慮し、1週間(7日間)の枠内で、数値化したものとした。	
項 目	小学校		合計		項 目	小学校		合計			
	男子	女子	回答	割合(%)		男子	女子	回答	割合(%)		
①毎日食べる	1,125	1,265	2,390	86.5%	①毎日食べる(7日)	1,293	1,329	2,622	90.4%		
②ほぼ毎日食べる	112	124	236	8.5%	②1～3日食べない	95	119	214	7.4%		
③時々食べる	65	54	119	4.3%	③4～6日食べない	20	19	39	1.3%		
④食べない	7	13	20	0.7%	④食べない	13	13	26	0.9%		
合 計			2,765	100.0%	合 計			2,901	100.0%		

【小学校保護者】		【小学校保護者】		○設問項目数の増(3段階→4段階) ・内容的には、概ね同様であるが、1段階増やして、微妙な数値分析ができるように配慮した。																																																				
1 お子さんと給食のことを話題にしますか。		1 お子さんと給食のことを話題にしますか。																																																						
<table><tr><td rowspan="2">項 目</td><td colspan="2">合計</td></tr><tr><td>回答</td><td>割合(%)</td></tr><tr><td>①よく話題にする</td><td>696</td><td>25.3%</td></tr><tr><td>②時々話題にする</td><td>1,846</td><td>67.2%</td></tr><tr><td>③話題にしない</td><td>207</td><td>7.5%</td></tr><tr><td>合 計</td><td>2,749</td><td>100%</td></tr></table>		項 目	合計		回答	割合(%)	①よく話題にする	696	25.3%	②時々話題にする	1,846	67.2%	③話題にしない	207	7.5%	合 計	2,749	100%	<table><tr><td rowspan="2">項 目</td><td colspan="2">合計</td></tr><tr><td>回答</td><td>割合(%)</td></tr><tr><td>①よく話題にする</td><td>627</td><td>21.7%</td></tr><tr><td>②時々話題にする</td><td>1,794</td><td>62.0%</td></tr><tr><td>③あまり話題にしない</td><td>399</td><td>13.8%</td></tr><tr><td>④まったく話題にしない</td><td>73</td><td>2.5%</td></tr><tr><td>合 計</td><td>2,893</td><td>100%</td></tr></table>		項 目	合計		回答	割合(%)	①よく話題にする	627	21.7%	②時々話題にする	1,794	62.0%	③あまり話題にしない	399	13.8%	④まったく話題にしない	73	2.5%	合 計	2,893	100%																
項 目	合計																																																							
	回答	割合(%)																																																						
①よく話題にする	696	25.3%																																																						
②時々話題にする	1,846	67.2%																																																						
③話題にしない	207	7.5%																																																						
合 計	2,749	100%																																																						
項 目	合計																																																							
	回答	割合(%)																																																						
①よく話題にする	627	21.7%																																																						
②時々話題にする	1,794	62.0%																																																						
③あまり話題にしない	399	13.8%																																																						
④まったく話題にしない	73	2.5%																																																						
合 計	2,893	100%																																																						
2 食育において家庭では、どのようなことが話題になっていますか。		2 食育において家庭では、どのようなことが話題になっていますか。																																																						
【複数回答可】		【複数回答可】																																																						
<table><tr><td rowspan="2">項 目</td><td colspan="2">合計</td></tr><tr><td>回答</td><td>割合(%)</td></tr><tr><td>①バランスの良い食事の仕方について</td><td>1,448</td><td>31.9%</td></tr><tr><td>②手洗いや正しい食事のマナーについて</td><td>1,843</td><td>40.6%</td></tr><tr><td>③自然の恵みや、生産者等への感謝の気持ちについて</td><td>919</td><td>20.2%</td></tr><tr><td>④食文化や食種の生産・流通・消費について</td><td>218</td><td>4.8%</td></tr><tr><td>⑤その他</td><td>113</td><td>2.5%</td></tr><tr><td>合 計</td><td>4,541</td><td>100%</td></tr></table>		項 目	合計		回答	割合(%)	①バランスの良い食事の仕方について	1,448	31.9%	②手洗いや正しい食事のマナーについて	1,843	40.6%	③自然の恵みや、生産者等への感謝の気持ちについて	919	20.2%	④食文化や食種の生産・流通・消費について	218	4.8%	⑤その他	113	2.5%	合 計	4,541	100%	<table><tr><td rowspan="2">項 目</td><td colspan="2">合計</td></tr><tr><td>回答</td><td>割合(%)</td></tr><tr><td>①バランスの良い食事の仕方について</td><td>1,461</td><td>32.0%</td></tr><tr><td>②手洗いや正しい食事のマナーについて</td><td>1,872</td><td>41.2%</td></tr><tr><td>③自然の恵みや、生産者等への感謝の気持ちについて</td><td>871</td><td>19.2%</td></tr><tr><td>④食文化や食種の生産・流通・消費について</td><td>217</td><td>4.8%</td></tr><tr><td>⑤その他</td><td>126</td><td>2.8%</td></tr><tr><td>合 計</td><td>4,547</td><td>100%</td></tr></table>		項 目	合計		回答	割合(%)	①バランスの良い食事の仕方について	1,461	32.0%	②手洗いや正しい食事のマナーについて	1,872	41.2%	③自然の恵みや、生産者等への感謝の気持ちについて	871	19.2%	④食文化や食種の生産・流通・消費について	217	4.8%	⑤その他	126	2.8%	合 計	4,547	100%							
項 目	合計																																																							
	回答	割合(%)																																																						
①バランスの良い食事の仕方について	1,448	31.9%																																																						
②手洗いや正しい食事のマナーについて	1,843	40.6%																																																						
③自然の恵みや、生産者等への感謝の気持ちについて	919	20.2%																																																						
④食文化や食種の生産・流通・消費について	218	4.8%																																																						
⑤その他	113	2.5%																																																						
合 計	4,541	100%																																																						
項 目	合計																																																							
	回答	割合(%)																																																						
①バランスの良い食事の仕方について	1,461	32.0%																																																						
②手洗いや正しい食事のマナーについて	1,872	41.2%																																																						
③自然の恵みや、生産者等への感謝の気持ちについて	871	19.2%																																																						
④食文化や食種の生産・流通・消費について	217	4.8%																																																						
⑤その他	126	2.8%																																																						
合 計	4,547	100%																																																						
【小学校教職員】		【小学校教職員】		○小学生対象欄のため、児童生徒の表現から、「児童」へ変更した。																																																				
1 給食の味付けについて、児童生徒はどのように感じていると思いますか。		1 給食の味付けについて、児童はどのように感じていると思いますか。																																																						
<table><tr><td rowspan="2">項 目</td><td colspan="2">合計</td></tr><tr><td>回答</td><td>割合(%)</td></tr><tr><td>①適当である</td><td>180</td><td>79.3%</td></tr><tr><td>②全体的に薄味に感じる</td><td>23</td><td>10.1%</td></tr><tr><td>③全体的に濃味に感じる</td><td>24</td><td>10.6%</td></tr><tr><td>合 計</td><td>227</td><td>100.0%</td></tr></table>		項 目	合計		回答	割合(%)	①適当である	180	79.3%	②全体的に薄味に感じる	23	10.1%	③全体的に濃味に感じる	24	10.6%	合 計	227	100.0%	<table><tr><td rowspan="2">項 目</td><td colspan="2">合計</td></tr><tr><td>回答</td><td>割合(%)</td></tr><tr><td>①適当である</td><td>161</td><td>80.9%</td></tr><tr><td>②全体的に薄味に感じる</td><td>33</td><td>16.6%</td></tr><tr><td>③全体的に濃味に感じる</td><td>5</td><td>2.5%</td></tr><tr><td>合 計</td><td>199</td><td>100.0%</td></tr></table>		項 目	合計		回答	割合(%)	①適当である	161	80.9%	②全体的に薄味に感じる	33	16.6%	③全体的に濃味に感じる	5	2.5%	合 計	199	100.0%																			
項 目	合計																																																							
	回答	割合(%)																																																						
①適当である	180	79.3%																																																						
②全体的に薄味に感じる	23	10.1%																																																						
③全体的に濃味に感じる	24	10.6%																																																						
合 計	227	100.0%																																																						
項 目	合計																																																							
	回答	割合(%)																																																						
①適当である	161	80.9%																																																						
②全体的に薄味に感じる	33	16.6%																																																						
③全体的に濃味に感じる	5	2.5%																																																						
合 計	199	100.0%																																																						
2-1 配送時間は適当ですか。		2 給食の量について、児童はどのように感じていると思いますか。		○前回アンケート(H23年度)の配送・回収時間の設問は、ほぼ適切な回答を得ていたため、今回は、「給食の量の感じ方」へ変更した。																																																				
<table><tr><td rowspan="2">項 目</td><td colspan="2">合計</td></tr><tr><td>回答</td><td>割合(%)</td></tr><tr><td>①適当</td><td>236</td><td>99.2%</td></tr><tr><td>②やや遅い</td><td>2</td><td>0.8%</td></tr><tr><td>③かなり遅い</td><td>0</td><td>0.0%</td></tr><tr><td>合 計</td><td>238</td><td>100.0%</td></tr></table>		項 目	合計		回答	割合(%)	①適当	236	99.2%	②やや遅い	2	0.8%	③かなり遅い	0	0.0%	合 計	238	100.0%	<table><tr><td rowspan="2">項 目</td><td colspan="2">合計</td></tr><tr><td>回答</td><td>割合(%)</td></tr><tr><td>①全体的に適当である</td><td>138</td><td>69.7%</td></tr><tr><td>②全体的に多く感じる</td><td>44</td><td>22.2%</td></tr><tr><td>③全体的に少く感じる</td><td>16</td><td>8.1%</td></tr><tr><td>合 計</td><td>198</td><td>100.0%</td></tr></table>		項 目	合計		回答	割合(%)	①全体的に適当である	138	69.7%	②全体的に多く感じる	44	22.2%	③全体的に少く感じる	16	8.1%	合 計	198	100.0%																			
項 目	合計																																																							
	回答	割合(%)																																																						
①適当	236	99.2%																																																						
②やや遅い	2	0.8%																																																						
③かなり遅い	0	0.0%																																																						
合 計	238	100.0%																																																						
項 目	合計																																																							
	回答	割合(%)																																																						
①全体的に適当である	138	69.7%																																																						
②全体的に多く感じる	44	22.2%																																																						
③全体的に少く感じる	16	8.1%																																																						
合 計	198	100.0%																																																						
2-2 回収時間は適当ですか。																																																								
<table><tr><td rowspan="2">項 目</td><td colspan="2">合計</td></tr><tr><td>回答</td><td>割合(%)</td></tr><tr><td>①適当</td><td>224</td><td>93.7%</td></tr><tr><td>②やや早い</td><td>14</td><td>5.9%</td></tr><tr><td>③かなり早い</td><td>1</td><td>0.4%</td></tr><tr><td>合 計</td><td>239</td><td>100.0%</td></tr></table>		項 目	合計		回答	割合(%)	①適当	224	93.7%	②やや早い	14	5.9%	③かなり早い	1	0.4%	合 計	239	100.0%																																						
項 目	合計																																																							
	回答	割合(%)																																																						
①適当	224	93.7%																																																						
②やや早い	14	5.9%																																																						
③かなり早い	1	0.4%																																																						
合 計	239	100.0%																																																						
3 給食を活用した児童生徒への食育について、どのようなことが効果的だと思いますか。		3 給食を活用した児童への食育について、どの項目を特に進めていってほしいと思いますか。		○設問項目数の増(5段階→7段階) ・内容的には、概ね同様であるが、2段階増やして、具体的な要望と微妙な数値分析ができるように配慮した。																																																				
【複数回答可】		【複数回答可】																																																						
<table><tr><td rowspan="2">項 目</td><td colspan="2">合計</td></tr><tr><td>回答</td><td>割合(%)</td></tr><tr><td>①学校にある食育教材を積極的に活用する</td><td>52</td><td>10.7%</td></tr><tr><td>②センターで独自に食育教材を作成するなどして活用する</td><td>71</td><td>14.6%</td></tr><tr><td>③給食だよりや献立表など、食に関する情報をこれまで以上に充実して家庭に提供する</td><td>116</td><td>23.8%</td></tr><tr><td>④栄養教諭等が、献立や食品の情報を学級担任や保護者に提供する</td><td>87</td><td>17.9%</td></tr><tr><td>⑤栄養教諭等が、給食時間や教科等に参加し、直接児童生徒に食に関する指導を行う</td><td>161</td><td>33.0%</td></tr><tr><td>合 計</td><td>487</td><td>100%</td></tr></table>		項 目	合計		回答	割合(%)	①学校にある食育教材を積極的に活用する	52	10.7%	②センターで独自に食育教材を作成するなどして活用する	71	14.6%	③給食だよりや献立表など、食に関する情報をこれまで以上に充実して家庭に提供する	116	23.8%	④栄養教諭等が、献立や食品の情報を学級担任や保護者に提供する	87	17.9%	⑤栄養教諭等が、給食時間や教科等に参加し、直接児童生徒に食に関する指導を行う	161	33.0%	合 計	487	100%	<table><tr><td rowspan="2">項 目</td><td colspan="2">合計</td></tr><tr><td>回答</td><td>割合(%)</td></tr><tr><td>①日常生活の基盤である家庭における食育の取組ができるような教材提供や指導をする</td><td>98</td><td>31.7%</td></tr><tr><td>②給食センターが学校と連携し、保護者へ食育の重要性や適切な栄養管理についての啓発を更に充実する</td><td>99</td><td>32.0%</td></tr><tr><td>③栄養教諭等が、給食時間や教科等に参加し、直接児童生徒の食に関する指導を行う</td><td>98</td><td>31.7%</td></tr><tr><td>④地産地消への理解を深め、自然の恵みと感謝の念が深まるように、地場産物活用と情報提供を行う</td><td>4</td><td>1.3%</td></tr><tr><td>⑤地域の伝統的な食文化への理解が深まるような食材の活用や献立を積極的に取り扱う</td><td>2</td><td>0.7%</td></tr><tr><td>⑥年齢に応じた栄養摂取と生活習慣病について、理解が深まるように指導する(健康の保持増進)</td><td>4</td><td>1.3%</td></tr><tr><td>⑦食品の安全性についての情報提供を更に充実させる</td><td>4</td><td>1.3%</td></tr><tr><td>合 計</td><td>309</td><td>100%</td></tr></table>		項 目	合計		回答	割合(%)	①日常生活の基盤である家庭における食育の取組ができるような教材提供や指導をする	98	31.7%	②給食センターが学校と連携し、保護者へ食育の重要性や適切な栄養管理についての啓発を更に充実する	99	32.0%	③栄養教諭等が、給食時間や教科等に参加し、直接児童生徒の食に関する指導を行う	98	31.7%	④地産地消への理解を深め、自然の恵みと感謝の念が深まるように、地場産物活用と情報提供を行う	4	1.3%	⑤地域の伝統的な食文化への理解が深まるような食材の活用や献立を積極的に取り扱う	2	0.7%	⑥年齢に応じた栄養摂取と生活習慣病について、理解が深まるように指導する(健康の保持増進)	4	1.3%	⑦食品の安全性についての情報提供を更に充実させる	4	1.3%	合 計	309	100%	
項 目	合計																																																							
	回答	割合(%)																																																						
①学校にある食育教材を積極的に活用する	52	10.7%																																																						
②センターで独自に食育教材を作成するなどして活用する	71	14.6%																																																						
③給食だよりや献立表など、食に関する情報をこれまで以上に充実して家庭に提供する	116	23.8%																																																						
④栄養教諭等が、献立や食品の情報を学級担任や保護者に提供する	87	17.9%																																																						
⑤栄養教諭等が、給食時間や教科等に参加し、直接児童生徒に食に関する指導を行う	161	33.0%																																																						
合 計	487	100%																																																						
項 目	合計																																																							
	回答	割合(%)																																																						
①日常生活の基盤である家庭における食育の取組ができるような教材提供や指導をする	98	31.7%																																																						
②給食センターが学校と連携し、保護者へ食育の重要性や適切な栄養管理についての啓発を更に充実する	99	32.0%																																																						
③栄養教諭等が、給食時間や教科等に参加し、直接児童生徒の食に関する指導を行う	98	31.7%																																																						
④地産地消への理解を深め、自然の恵みと感謝の念が深まるように、地場産物活用と情報提供を行う	4	1.3%																																																						
⑤地域の伝統的な食文化への理解が深まるような食材の活用や献立を積極的に取り扱う	2	0.7%																																																						
⑥年齢に応じた栄養摂取と生活習慣病について、理解が深まるように指導する(健康の保持増進)	4	1.3%																																																						
⑦食品の安全性についての情報提供を更に充実させる	4	1.3%																																																						
合 計	309	100%																																																						

【中 学 校】					【中 学 校】						
1 給食はおいしいですか。					1 給食はおいしいですか。						
項 目	中学校		合計		項 目	中学校		合計			
	男子	女子	回答	割合(%)		男子	女子	回答	割合(%)		
①いつもおいしい	112	92	204	23.3%	①いつもおいしい	98	47	145	18.3%		
②おいしいことが多い	249	274	523	59.6%	②おいしいことが多い	217	239	456	57.6%		
③おいしくないことが多い	64	66	130	14.8%	③おいしくないことが多い	66	92	158	19.9%		
④ほとんどおいしくない	7	13	20	2.3%	④ほとんどおいしくない	16	17	33	4.2%		
合 計			877	100.0%	合 計			792	100.0%		
2 給食の量はどうか。					2 給食の量はどうか。						
項目	中学校		合計		項目	中学校		合計			
	男子	女子	回答	割合(%)		男子	女子	回答	割合(%)		
①いつも多い	28	59	87	9.9%	①いつも多い	35	80	115	14.5%		
②時々多い	80	200	280	32.0%	②時々多い	114	200	314	39.7%		
③適量	175	136	311	35.6%	③ちょうどよい	170	101	271	34.2%		
④時々少ない	113	44	157	17.9%	④時々少ない	57	12	69	8.7%		
⑤いつも少ない	35	5	40	4.6%	⑤いつも少ない	20	3	23	2.9%		
合 計			875	100.0%	合 計			792	100.0%		
3 給食を残さずに食べていますか。					3 給食はどのくらい食べていますか。						○問いの表現で、「残す」から「どのくらい食べる」に変更した。 ○設問項目数の増(3段階→4段階) ・内容的には、概ね同様であるが、1段階増やして、微妙な数値分析ができるように配慮した。
項 目	中学校		合計		項 目	中学校		合計			
	男子	女子	回答	割合(%)		男子	女子	回答	割合(%)		
①全部食べる	270	131	401	45.7%	①全部食べる	271	149	420	53.0%		
②ほとんど食べる	131	188	319	36.4%	②ほとんど食べる	99	171	270	34.0%		
③残すことが多い	31	126	157	17.9%	③半分くらい残す	23	70	93	11.7%		
合 計			877	100.0%	④ほとんど残す	4	6	10	1.3%		
②③を選んだ方：給食を残すときの理由は何ですか。					③④を選んだ方：給食を残すときの理由は何ですか。						
項 目	中学校		合計		項 目	中学校		合計			
	男子	女子	回答	割合(%)		男子	女子	回答	割合(%)		
①嫌いなものがある	64	106	170	26.0%	①嫌いなものがある	12	29	41	22.5%		
②お腹がすかない	18	29	47	7.2%	②お腹がすかない	2	12	14	7.7%		
③時間がない	60	146	206	31.5%	③時間がない	3	25	28	15.4%		
④量が多い	24	122	146	22.3%	④量が多い	11	41	52	28.6%		
⑤おいしくない	26	49	75	11.5%	⑤おいしくない	15	30	45	24.7%		
⑥その他	1	9	10	1.5%	⑥その他	0	2	2	1.1%		
合 計			654	100.0%	合 計			182	100.0%		
4 給食の中で、嫌い・苦手な食べ物(材料)がありますか。					4 給食の中で、嫌い・苦手な食べ物(材料)がありますか。						○設問項目数の増(3段階→4段階) ・内容的には、概ね同様であるが、1段階増やして、微妙な数値分析ができるように配慮した。
項 目	中学校		合計		項 目	中学校		合計			
	男子	女子	回答	割合(%)		男子	女子	回答	割合(%)		
①ない	208	133	341	39.0%	①ない	93	51	144	18.2%		
②少しある	187	259	446	51.0%	②少しある(5個以内)	215	225	440	55.7%		
③たくさんある	35	52	87	10.0%	③まあまあある(5～10個)	53	88	141	17.9%		
合 計			874	100.0%	④たくさんある(10個以上)	33	32	65	8.2%		
5 給食の中で、嫌い・苦手な料理(献立)がありますか。					5 給食の中で、嫌い・苦手な料理(献立)がありますか。					○設問項目数の増(3段階→4段階) ・内容的には、概ね同様であるが、1段階増やして、微妙な数値分析ができるように配慮した。	
項 目	中学校		合計		項 目	中学校		合計			
	男子	女子	回答	割合(%)		男子	女子	回答	割合(%)		
①ない	264	187	451	51.5%	①ない	88	49	137	17.4%		
②少しある	150	227	377	43.1%	②少しある(5個以内)	234	258	492	62.4%		
③たくさんある	18	29	47	5.4%	③まあまあある(5～10個)	48	64	112	14.2%		
合 計			875	100.0%	④たくさんある(10個以上)	25	23	48	6.1%		
6 朝食をたべていますか。					6 朝食をたべていますか。(1週間〔7日間〕のうち)					○設問の精度を考慮し、1週間(7日間)の枠内で、数値化したものとした。	
項 目	中学校		合計		項 目	中学校		合計			
	男子	女子	回答	割合(%)		男子	女子	回答	割合(%)		
①毎日食べる	369	378	747	85.4%	①毎日食べる(7日)	349	349	698	88.0%		
②ほぼ毎日食べる	36	49	85	9.7%	②1～3日食べない	28	30	58	7.3%		
③時々食べる	16	10	26	3.0%	③4～6日食べない	5	10	15	1.9%		
④食べない	11	6	17	1.9%	④食べない	14	8	22	2.8%		
合 計			875	100.0%	合 計			793	100.0%		

<p><b>【中学校保護者】</b></p> <p><b>1 お子さんと給食のことを話題にしますか。</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項 目</th><th colspan="2">合 計</th></tr> <tr> <th>回答</th><th>割合(%)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①よく話題にする</td><td>140</td><td>17.4%</td></tr> <tr> <td>②時々話題にする</td><td>537</td><td>66.6%</td></tr> <tr> <td>③話題にしない</td><td>129</td><td>16.0%</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>806</td><td>100%</td></tr> </tbody> </table>	項 目	合 計		回答	割合(%)	①よく話題にする	140	17.4%	②時々話題にする	537	66.6%	③話題にしない	129	16.0%	合 計	806	100%	<p><b>【中学校保護者】</b></p> <p><b>1 お子さんと給食のことを話題にしますか。</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項 目</th><th colspan="2">合 計</th></tr> <tr> <th>回答</th><th>割合(%)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①よく話題にする</td><td>133</td><td>16.8%</td></tr> <tr> <td>②時々話題にする</td><td>440</td><td>55.4%</td></tr> <tr> <td>③あまり話題にしない</td><td>159</td><td>20.0%</td></tr> <tr> <td>④まったく話題にしない</td><td>62</td><td>7.8%</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>794</td><td>100%</td></tr> </tbody> </table>	項 目	合 計		回答	割合(%)	①よく話題にする	133	16.8%	②時々話題にする	440	55.4%	③あまり話題にしない	159	20.0%	④まったく話題にしない	62	7.8%	合 計	794	100%	<p>○設問項目数の増(3段階→4段階) ・内容的には、概ね同様であるが、1段階増やして、微妙な数値分析ができるように配慮した。</p>															
項 目		合 計																																																				
	回答	割合(%)																																																				
①よく話題にする	140	17.4%																																																				
②時々話題にする	537	66.6%																																																				
③話題にしない	129	16.0%																																																				
合 計	806	100%																																																				
項 目	合 計																																																					
	回答	割合(%)																																																				
①よく話題にする	133	16.8%																																																				
②時々話題にする	440	55.4%																																																				
③あまり話題にしない	159	20.0%																																																				
④まったく話題にしない	62	7.8%																																																				
合 計	794	100%																																																				
<p><b>2 食育において家庭では、どのようなことが話題になっていますか。</b></p> <p><b>【複数回答可】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項 目</th><th colspan="2">合 計</th></tr> <tr> <th>回答</th><th>割合(%)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①バランスの良い食事の仕方について</td><td>443</td><td>38.1%</td></tr> <tr> <td>②手洗いや正しい食事のマナーについて</td><td>381</td><td>32.7%</td></tr> <tr> <td>③自然の恵みや、生産者等への感謝の気持ちについて</td><td>208</td><td>17.9%</td></tr> <tr> <td>④食文化や食理の生産・流通・消費について</td><td>75</td><td>6.4%</td></tr> <tr> <td>⑤その他</td><td>57</td><td>4.9%</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>1,164</td><td>100%</td></tr> </tbody> </table>	項 目	合 計		回答	割合(%)	①バランスの良い食事の仕方について	443	38.1%	②手洗いや正しい食事のマナーについて	381	32.7%	③自然の恵みや、生産者等への感謝の気持ちについて	208	17.9%	④食文化や食理の生産・流通・消費について	75	6.4%	⑤その他	57	4.9%	合 計	1,164	100%	<p><b>2 食育において家庭では、どのようなことが話題になっていますか。</b></p> <p><b>【複数回答可】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項 目</th><th colspan="2">合 計</th></tr> <tr> <th>回答</th><th>割合(%)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①バランスの良い食事の仕方について</td><td>424</td><td>37.8%</td></tr> <tr> <td>②手洗いや正しい食事のマナーについて</td><td>434</td><td>38.7%</td></tr> <tr> <td>③自然の恵みや、生産者等への感謝の気持ちについて</td><td>159</td><td>14.1%</td></tr> <tr> <td>④食文化や食理の生産・流通・消費について</td><td>76</td><td>6.8%</td></tr> <tr> <td>⑤その他</td><td>29</td><td>2.6%</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>1,122</td><td>100%</td></tr> </tbody> </table>	項 目	合 計		回答	割合(%)	①バランスの良い食事の仕方について	424	37.8%	②手洗いや正しい食事のマナーについて	434	38.7%	③自然の恵みや、生産者等への感謝の気持ちについて	159	14.1%	④食文化や食理の生産・流通・消費について	76	6.8%	⑤その他	29	2.6%	合 計	1,122	100%							
項 目		合 計																																																				
	回答	割合(%)																																																				
①バランスの良い食事の仕方について	443	38.1%																																																				
②手洗いや正しい食事のマナーについて	381	32.7%																																																				
③自然の恵みや、生産者等への感謝の気持ちについて	208	17.9%																																																				
④食文化や食理の生産・流通・消費について	75	6.4%																																																				
⑤その他	57	4.9%																																																				
合 計	1,164	100%																																																				
項 目	合 計																																																					
	回答	割合(%)																																																				
①バランスの良い食事の仕方について	424	37.8%																																																				
②手洗いや正しい食事のマナーについて	434	38.7%																																																				
③自然の恵みや、生産者等への感謝の気持ちについて	159	14.1%																																																				
④食文化や食理の生産・流通・消費について	76	6.8%																																																				
⑤その他	29	2.6%																																																				
合 計	1,122	100%																																																				
<p><b>【中学校教職員】</b></p> <p><b>1 給食の味付けについて、児童生徒はどのように感じていると思いますか。</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項 目</th><th colspan="2">合 計</th></tr> <tr> <th>回答</th><th>割合(%)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①適当である</td><td>100</td><td>82.6%</td></tr> <tr> <td>②全体的に薄味に感じる</td><td>18</td><td>14.9%</td></tr> <tr> <td>③全体的に濃味に感じる</td><td>3</td><td>2.5%</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>121</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table>	項 目	合 計		回答	割合(%)	①適当である	100	82.6%	②全体的に薄味に感じる	18	14.9%	③全体的に濃味に感じる	3	2.5%	合 計	121	100.0%	<p><b>【中学校教職員】</b></p> <p><b>1 給食の味付けについて、生徒はどのように感じていると思いますか。</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項 目</th><th colspan="2">合 計</th></tr> <tr> <th>回答</th><th>割合(%)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①適当である</td><td>71</td><td>83.5%</td></tr> <tr> <td>②全体的に薄味に感じる</td><td>11</td><td>13.0%</td></tr> <tr> <td>③全体的に濃味に感じる</td><td>3</td><td>3.5%</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>85</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table>	項 目	合 計		回答	割合(%)	①適当である	71	83.5%	②全体的に薄味に感じる	11	13.0%	③全体的に濃味に感じる	3	3.5%	合 計	85	100.0%	<p>○中学生対象欄のため、児童生徒の表現から、「生徒」へ変更した。</p>																		
項 目		合 計																																																				
	回答	割合(%)																																																				
①適当である	100	82.6%																																																				
②全体的に薄味に感じる	18	14.9%																																																				
③全体的に濃味に感じる	3	2.5%																																																				
合 計	121	100.0%																																																				
項 目	合 計																																																					
	回答	割合(%)																																																				
①適当である	71	83.5%																																																				
②全体的に薄味に感じる	11	13.0%																																																				
③全体的に濃味に感じる	3	3.5%																																																				
合 計	85	100.0%																																																				
<p><b>2-1 配送時間は適当ですか。</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項 目</th><th colspan="2">合 計</th></tr> <tr> <th>回答</th><th>割合(%)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①適当</td><td>117</td><td>97.5%</td></tr> <tr> <td>②やや遅い</td><td>3</td><td>2.5%</td></tr> <tr> <td>③かなり遅い</td><td>0</td><td>0.0%</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>120</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table>	項 目	合 計		回答	割合(%)	①適当	117	97.5%	②やや遅い	3	2.5%	③かなり遅い	0	0.0%	合 計	120	100.0%	<p><b>2 給食の量について、生徒はどのように感じていると思いますか。</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項 目</th><th colspan="2">合 計</th></tr> <tr> <th>回答</th><th>割合(%)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①全体的に適当である</td><td>51</td><td>60.7%</td></tr> <tr> <td>②全体的に多く感じる</td><td>28</td><td>33.3%</td></tr> <tr> <td>③全体的に少く感じる</td><td>5</td><td>6.0%</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>84</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table>	項 目	合 計		回答	割合(%)	①全体的に適当である	51	60.7%	②全体的に多く感じる	28	33.3%	③全体的に少く感じる	5	6.0%	合 計	84	100.0%	<p>○前回アンケート(H23年度)の配送・回収時間の設問は、ほぼ適切な回答を得ていたため、今回は、「給食の量の感じ方」へ変更した。</p>																		
項 目		合 計																																																				
	回答	割合(%)																																																				
①適当	117	97.5%																																																				
②やや遅い	3	2.5%																																																				
③かなり遅い	0	0.0%																																																				
合 計	120	100.0%																																																				
項 目	合 計																																																					
	回答	割合(%)																																																				
①全体的に適当である	51	60.7%																																																				
②全体的に多く感じる	28	33.3%																																																				
③全体的に少く感じる	5	6.0%																																																				
合 計	84	100.0%																																																				
<p><b>2-2 回収時間は適当ですか。</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項 目</th><th colspan="2">合 計</th></tr> <tr> <th>回答</th><th>割合(%)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①適当</td><td>101</td><td>82.8%</td></tr> <tr> <td>②やや早い</td><td>21</td><td>17.2%</td></tr> <tr> <td>③かなり早い</td><td>0</td><td>0.0%</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>122</td><td>100.0%</td></tr> </tbody> </table>	項 目	合 計		回答	割合(%)	①適当	101	82.8%	②やや早い	21	17.2%	③かなり早い	0	0.0%	合 計	122	100.0%																																					
項 目		合 計																																																				
	回答	割合(%)																																																				
①適当	101	82.8%																																																				
②やや早い	21	17.2%																																																				
③かなり早い	0	0.0%																																																				
合 計	122	100.0%																																																				
<p><b>3 給食を活用した児童生徒への食育について、どのようなことが効果的だと思いますか。</b></p> <p><b>【複数回答可】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項 目</th><th colspan="2">合 計</th></tr> <tr> <th>回答</th><th>割合(%)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①学校にある食育教材を積極的に活用する</td><td>22</td><td>9.8%</td></tr> <tr> <td>②センターで独自に食育教材を作成するなどして活用する</td><td>37</td><td>16.4%</td></tr> <tr> <td>③給食だよりや献立表など、食に関する情報をこれまで以上に充実して家庭に提供する</td><td>62</td><td>27.6%</td></tr> <tr> <td>④栄養教諭等が、献立や食品の情報を学級担任や保護者に提供する</td><td>32</td><td>14.2%</td></tr> <tr> <td>⑤栄養教諭等が、給食時間や教科等に参加し、直接児童生徒に食に関する指導を行う</td><td>72</td><td>32.0%</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>225</td><td>100%</td></tr> </tbody> </table>	項 目	合 計		回答	割合(%)	①学校にある食育教材を積極的に活用する	22	9.8%	②センターで独自に食育教材を作成するなどして活用する	37	16.4%	③給食だよりや献立表など、食に関する情報をこれまで以上に充実して家庭に提供する	62	27.6%	④栄養教諭等が、献立や食品の情報を学級担任や保護者に提供する	32	14.2%	⑤栄養教諭等が、給食時間や教科等に参加し、直接児童生徒に食に関する指導を行う	72	32.0%	合 計	225	100%	<p><b>3 給食を活用した生徒への食育について、どの項目を特に進めていってほしいと思いますか。</b></p> <p><b>【複数回答可】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項 目</th><th colspan="2">合 計</th></tr> <tr> <th>回答</th><th>割合(%)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①日常生活の基盤である家庭における食育の取り組みができるような教材提供や指導をする</td><td>28</td><td>22.4%</td></tr> <tr> <td>②給食センターが学校と連携し、保護者へ食育の重要性や適切な栄養管理についての啓発を更に充実する</td><td>45</td><td>36.0%</td></tr> <tr> <td>③栄養教諭等が、給食時間や教科等に参加し、直接児童生徒の食に関する指導を行う</td><td>38</td><td>30.4%</td></tr> <tr> <td>④地産地消への理解を深め、自然の恩恵と感謝の念が深まるように、地場産物活用と情報提供を行う</td><td>4</td><td>3.2%</td></tr> <tr> <td>⑤地域の伝統的な食文化への理解が深まるような食材の活用や献立を積極的に取り扱う</td><td>2</td><td>1.6%</td></tr> <tr> <td>⑥年齢に応じた栄養摂取と生活習慣病について、理解が深まるように指導する(健康の保持増進)</td><td>4</td><td>3.2%</td></tr> <tr> <td>⑦食品の安全性についての情報提供を更に充実させる</td><td>4</td><td>3.2%</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>125</td><td>100%</td></tr> </tbody> </table>	項 目	合 計		回答	割合(%)	①日常生活の基盤である家庭における食育の取り組みができるような教材提供や指導をする	28	22.4%	②給食センターが学校と連携し、保護者へ食育の重要性や適切な栄養管理についての啓発を更に充実する	45	36.0%	③栄養教諭等が、給食時間や教科等に参加し、直接児童生徒の食に関する指導を行う	38	30.4%	④地産地消への理解を深め、自然の恩恵と感謝の念が深まるように、地場産物活用と情報提供を行う	4	3.2%	⑤地域の伝統的な食文化への理解が深まるような食材の活用や献立を積極的に取り扱う	2	1.6%	⑥年齢に応じた栄養摂取と生活習慣病について、理解が深まるように指導する(健康の保持増進)	4	3.2%	⑦食品の安全性についての情報提供を更に充実させる	4	3.2%	合 計	125	100%	<p>○設問項目数の増(5段階→7段階) ・内容的には、概ね同様であるが、2段階増やして、具体的な要望と微妙な数値分析ができるように配慮した。</p>
項 目		合 計																																																				
	回答	割合(%)																																																				
①学校にある食育教材を積極的に活用する	22	9.8%																																																				
②センターで独自に食育教材を作成するなどして活用する	37	16.4%																																																				
③給食だよりや献立表など、食に関する情報をこれまで以上に充実して家庭に提供する	62	27.6%																																																				
④栄養教諭等が、献立や食品の情報を学級担任や保護者に提供する	32	14.2%																																																				
⑤栄養教諭等が、給食時間や教科等に参加し、直接児童生徒に食に関する指導を行う	72	32.0%																																																				
合 計	225	100%																																																				
項 目	合 計																																																					
	回答	割合(%)																																																				
①日常生活の基盤である家庭における食育の取り組みができるような教材提供や指導をする	28	22.4%																																																				
②給食センターが学校と連携し、保護者へ食育の重要性や適切な栄養管理についての啓発を更に充実する	45	36.0%																																																				
③栄養教諭等が、給食時間や教科等に参加し、直接児童生徒の食に関する指導を行う	38	30.4%																																																				
④地産地消への理解を深め、自然の恩恵と感謝の念が深まるように、地場産物活用と情報提供を行う	4	3.2%																																																				
⑤地域の伝統的な食文化への理解が深まるような食材の活用や献立を積極的に取り扱う	2	1.6%																																																				
⑥年齢に応じた栄養摂取と生活習慣病について、理解が深まるように指導する(健康の保持増進)	4	3.2%																																																				
⑦食品の安全性についての情報提供を更に充実させる	4	3.2%																																																				
合 計	125	100%																																																				